

Syllabus Id	Syl-010 023 325
Subject Id	Sub-062-243002
更新履歴	20060116 新規
授業科目名	体育
担当教員名	勝又瑛逸 佐藤誠 渡邊志保美
対象クラス	4年全クラス
単位数	2単位
必修/選択	必修
開講時期	通年
授業区分	
授業形態	実技
実施場所	グラウンド・体育館

授業の概要

準備学習(この授業を受講するときに前提となる知識)

1～3年生で、体力・技術・戦術の向上させ方を、学んでいること。

学習・教育目標	重み	目標	説明
		A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
		B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
		C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
		D	国際的な受信・発信能力の養成
		E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成
学習・教育目標の達成度検査	ピッチング、バッティングについて、スキルテストを行う。実際のゲームを観察する。		

授業目標

攻め方守り方について理解し、自分たちでルールにのっとったゲームをできるようにする。

授業計画 (プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)

回	メインテーマ	サブテーマ	参観
第1回	前期オリエンテーション		
第2回	ガイダンス	授業計画・授業の進め方の説明・実施上の注意	
第3回	ニュースポーツ	ターゲットバードゴルフ、ピロポロ、ユニホック、ペタンク、	
第4回	ニュースポーツ	テニスなどの スポーツ種目をローテーションによって実践し、	
第5回	ニュースポーツ	自分に適したスポーツ種目を見いだすとともに、	
第6回	ニュースポーツ	ニュースポーツについての理解を深める。	
第7回	ニュースポーツ		
第8回	ニュースポーツ		
第9回	ニュースポーツ		
第10回	ニュースポーツ		
第11回	ニュースポーツ		
第12回	ニュースポーツ		
第13回	ニュースポーツ		
第14回	ニュースポーツ		
第15回	前期末試験		×

第 16 回	後期オリエンテーション	授業計画・授業の進め方の説明・実施上の注意	
第 17 回	選択制授	ソフトボール、卓球、バドミントン、テニス、ゴルフ、	
第 18 回	選択制授	バスケットボール、サッカーなどのスポーツ種目の中から、	
第 19 回	選択制授	その種目への楽しみをより深めるとともに、技能の向上を目指す。	
第 20 回	選択制授	さらに、技能の向上の過程においてスポーツにおける自己教育力の	
第 21 回	選択制授	養成を図る。	
第 22 回	選択制授		
第 23 回	選択制授		
第 24 回	選択制授		
第 25 回	選択制授		
第 26 回	選択制授		
第 27 回	選択制授		
第 28 回	選択制授		
第 29 回	選択制授		
第 30 回	後期末試験		×
課題とオフィスアワー			
放課後に、質問等に対応することができる。			
評価方法と基準			
評価方法			
ピッチング、バッティングについて、スキルテストを行う。授業への参加態度および実際のゲームを観察する。			
評価基準			
授業への積極姿勢を 60%、ルールを理解、安全面への配慮を 40%。60 点以上を合格とする。			
教科書等			
先修科目			
関連サイトの URL			
授業アンケートへの対応	授業内容の改善をすることにより対応する。		
備考			